

アンケートの自由記述です。誤字・脱字等はそのまま記載します。ただし、なるべく個人が特定されないよう、調整したところもございます。予めご了承ください。

**質問①：学校は、学校教育目標達成（目指す児童像・学校像）に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。**

- キャッチフレーズが覚えやすいのでみんな意識している。校長先生が職員にしっかり周知している。
- 広沢小学校は、教職員の方々が学校目標を常に意識して指導に当たっていると感じたから。
- 職員で一丸となって取り組んでいるから。
- 研修などで定期的に確認することができているから
- 概ね協力しながらできていると感じます
- 日々全員で、最善を尽くそうと頑張っている。
- 教職員全員で取り組んでいると思います。
- 校内研究等で意識している。
- まだまだ学力向上や教職員の働き方について改善の余地があるから
- 単元の見通しを持たせた学習課題の設定をすることや、学習計画を立てることについて、もっと改善していきたい。

**質問②：学校は、校務分掌において機能的に役割を分担するとともに、打ち合わせや会議等が円滑に行われるような体制づくりに努めている。**

- 校務分掌に主任 3 人体制になったり副主任があったするとコミュニケーションや相談がしやすく部も動かしやすいのでそうして欲しい。
- それぞれの立場で活躍されているように感じる
- 自分の校務分掌がうまく回せていなかったのでは
- 情報教育部は単独でないと動きにくい
- 会議の時間を少なくするのも大事だが、大切な内容については時間をかけた方が良い。
- ICT などを使い密な連携を取れている
- 主任の先生の負担が大きいと感じる。部の中でも副主任をたてたりしながら行えば、仕事の負担が偏らないと思います。
- 校務分掌の負担に偏りがあると思う
- 先生方も連携して協力しあっている。
- みんなで知恵を出し合って会議をしやすくしようとしている。また、「変える」かことがむしろマイナスになる場合は、変えることにこだわらずに、今までのやり方を尊重することもできていると思う。
- 分掌によって活動等にムラがある。限られた人数で対応していく方策を検討していく必要がある。
- 令和5年度に向けて、公務分掌の統合や公務の平均化を図る必要がある
- Slack や QR コードを使って連絡やアンケートを行うことで、職集の回数が減ったり、作業が軽減したりしていると感じるから。

**質問③：学校は、働き方改革を進め、職場の風通しをよくしたり、業務改善に努めたりしている。**

- 負担軽減できる業務は積極的に省かれていてよい。ただコロナが明けてきて復活させなくていいものも復活している。プラスコロナ対策を考えたらや方法を再検討す

る必要が出てきたらしているので業務が増えてきているように感じるから。これから先が心配。

- 風通しはいい気がするが、連携の取れていない部分も感じるから。
- かなり働き方改革も職場の風通しもよい方だと思うが、なかなか改善出来ないこともある。
- 教員間の連携が十分に行われている
- 成績を出す時期を見直していただけて、2学期とても助かりました。
- とても働きやすい環境だと
- 柔軟に対応している。
- 共通理解のもと、全員がそれに向かって努力している。
- 負担感をなくすために、個々の仕事等を再度確認する必要がある
- 通知表を前期と後期の2回にしてもらえたことがとても大きい。そのおかげで、12月に会議や面談が設定できるので、3学期に向けた準備ができた。

**質問④：学校は、教職員一人一人に教育公務員としての自覚と誇りを持たせ、互いに連携・協力しながら事故防止に努められる環境づくりをしている。**

- 定期的に倫理確立研修を設け再確認する場を設けている。
- 定期的な研修を行い確認できているから
- 定期的に倫理確立委員会なども開かれているからです。
- みんなで情報を共有して、最善を尽くしている。
- お互いに声を掛け合うことができている。
- 服務に関する研修等を実施し、事故を起こさないように努力している。
- 自校の実態に応じて、自分ごととして考えられるような研修を定期的に行っている
- 事故防止については研修や互いの声掛けなどで、風通しよくできていると思う。教育公務員としての自覚は十分わかるが、個人的に誇りとまでは思っていない。立場が弱く、責められやすいと感じている。

**質問⑤：学校は、安全に配慮し、危機管理体制を整えている。**

- 定期的な安全点検、避難訓練、不審者出現時のサクラ連絡網による注意の呼びかけ
- 施設設備の老朽化が目立つので、改善が必要。
- 安全点検で指摘のあった所をすぐに改善しようとしてくれるから。
- 未然防止、初期対応について年度はじめに確認しているから
- 安全マニュアルはありますが、活用されているかという点、そこは曖昧だと感じます
- 本当によく配慮している。
- 工事があった際にも教職員で声をかけあって、児童を危険から守ることができていた。
- 二中との間の道の安全管理を、今後検討していきたい。
- 安全点検をもとに、施設設備に不備が無いよう努めている
- 手すりや柵の設置が有難い。

**質問⑥：学校は、地震や火災などを想定した訓練を計画的に実施し、効果的な防災教育を行っている。**

- 定期的に避難訓練を行い転出入が激しい中で避難経路も確認している
- Jアラートの訓練など、今後新たに入れていく必要があるので、計画をしたいから。
- 各学期に行い、担任が児童に指導しているから
- 教員がいない時間帯での避難訓練がとてもいいと思っています
- 訓練、日々の啓示とか、盛んに行っている。
- 放送を工夫して行うことができている。
- 起こりうる危機を具体的に想定して、より実効性のある学びを醸成していきたい。
- 来年度は、不審者対応など、教職員向けの研修も行っていきたい
- 全校規模や2中と連携した引き渡し訓練等があったらよいのではと思う。コロナ禍になり、実施しづらいのは仕方のないことだと思うのと、いざ動けるかと不安がある。

**質問⑦：学校は、コミュニティ・スクールとして、家庭での教育や地域の教育資源等を教育活動に生かすなど、保護者や地域と連携した学校運営を推進している。**

- さくら連絡網で学校行事への協力を保護者に依頼し保護者も協力的に参加してくれるのでとてもありがたいコミュニティスクールも積極的に進めている。
- すみません。わたしがあまり目にしていないのかもしれませんが。
- 成績表やコロナ対応など職員の意見に賛同してもらえることが多いように思う
- 今年度は特に保護者、地域と関わる機会が多かったから
- 今後、必要な力を必要な時に使わせていただけるような、人材バンク的なものがあつたら便利だと感じます。
- 地域との連携システムが構築されている。
- 地域との連携が取れている。
- 特に教職員の理解の点において、さらなる推進が必要である。
- 学校としてのコーディネーターや実際に行事等を運営する実働人員の確保等、今後きちんと明確化していく必要がある
- 管理職の先生方、部の先生方を中心に動いてくださっている。一方で、新しい形で学校運営をしていく必要性を個人的には感じていない。素晴らしい他校のとりくみや、本校の取組がある一方で、小さい規模で運営できる広沢小に長く在籍していると必要感をまだ得られていないのが正直な気持ち。

**質問⑧：学校は、「社会に開かれた教育課程」を志向し、家庭や地域と学校教育の目標や内容を共有している。**

- 校長先生が定期的にかわらばんを発行して共有をはかっているから
- 部会を通して連携できていると感じたから
- 自分自身が保護者に発信できているとは感じていませんが、学校として、これまで以上に地域や保護者に向けて、繋がりをもとうと発信しているのは感じられます。
- 熟議など効果的に行われている。

- ネットを使って学校の様子を伝えることができている。
- 教職員の意識改革と、行政支援が必要である。
- コロナ禍で見えてきたものを改め、(なくていいもの、統合できるもの等、) 行事の精選や効率化を進め、地域を巻き込んだ教育課程を推進していく必要がある
- 管理職の先生方や部の先生方を中心に共有されていると思う。

**質問⑨：児童は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。**

- 漢字や計算等の基本的な学力が定着するようなオーソドックスな授業を行い丁寧な指導をしているから。
- テストや授業態度からそう感じた
- できなかった子の伸びを見ると、そう感じます。
- 教員ではないので分かりませんが、そうだと思います
- プリントなど利用して、盛んに取り組んでいると思う。
- コロナの影響もあり、反復学習が足りなくなっているため、反復学習を行っていききたい。
- 行事が落ち着いた分、通常授業が落ち着いて行えていたり、教師にもゆとりがあったりするように感じるため。

**質問⑩：学校は、学力向上（主体的・対話的で深い学びの実現等）を目指し、児童の実態に基づいて授業改善に努めている。**

- ICTを活用したり話し合い活動を積極的に取り入れられているから。
- コロナ化でありながらさまざまな方法で授業を行うことができているから
- 校内研修なども通じて行えていると感じる。
- 教員ではないので分かりませんが、そうだと思います
- 先生方もいつも真剣に取り組んでおられます。
- ICT等も活用しながら授業改善に努めている。
- ICTをどのように活用していけばよりアクティブな学びになるのか、研究していきたい。
- 得意とする先生方を中心に、ICTの研修をわかりやすく行ってもらえている。そのことが授業改善につながっていると思う。Patletを使った授業づくりは児童も意欲的で、どの教科でも応用できるので主体的で対話的な学びの実現に向かう一助となっている。

**質問⑪：学校は、外国語等の学習や ICT の活用など、これからの時代に必要な学力の育成に力を入れている。**

- 実践をお互いに共有しながら高め合っているから。
- いろいろ工夫しながら活用できているから。
- 各主任を中心に授業の仕方など共有されていると思うから。
- 低学年での活用が限られており、難しさも感じるが、概ねできていると思います。
- 教員ではないので分かりませんが、そうだと思います

- とっても分かりやすく、丁寧な感じで、児童とも会話が聞こえてくる。
- タブレットを活用することができる。
- 他市等の先進事例を研究していく。
- 時代に沿った、指導に必要な研修は継続的に行っていく必要がある
- 得意とする先生方を中心に、ICTの研修をわかりやすく行ってもらえている。そのことが授業改善につながっていると思う。Patletを使った授業づくりは児童も意欲的で、どの教科でも応用できるので主体的で対話的な学びの実現に向かう一助となっている。外国語の学習は、校内研修があってもよいのではないかと感じている。授業の進め方や評価の仕方について、若い先生方も増えているので共通理解を図るのもよいのではないだろうか。

**質問⑫：学校は、児童の実態や日々の実践、学力調査等を基に、カリキュラムマネジメントを確立し、よりよい教育課程の編成に努めている。**

- よく子どもを見ていると思うから。
- 教員ではないので分かりません
- 児童の情報も、その都度情報共有している。
- 児童の実態を把握して改善することができる。
- 本校の大きな課題である。全員の意識を高めていきたい。

**質問⑬：学校は、児童が学習ルールを理解するなど、学習規律の確立を図っている。**

- 生活目標等でルールを意識させている。そのルールを守りとても落ち着いている子どもが多いから。
- 児童の様子からそう感じた
- 生徒指導部を中心に、学習ルールの掲示等で周知できていると思います。
- 教員ではないので分かりません
- 子供たちは本当によく話を聞いてくれて、質問もよくしてくれます。
- 5分前行動などをよく守ることができる。
- 規律ある態度の毎月のウェブアンケートは画期的だと思う。

**質問⑭：学校は、児童一人一人に寄り添い、いじめや暴力等を見逃すことなく、共通理解のもとに指導している。**

- 積極的に学年間で気になることを共有している。月に一度の生徒指導部会で学校全体で共通理解を図っている
- 報告 連絡 相談が 徹底されている
- 職員室では単独ではなく、みんなで話し合っ、最善を尽くしている。
- 学年を越えて連携が取れている。
- 小さなことの報告を、逐次行っている様子がある。

**質問⑮：学校は、児童の実態把握に基づき、規律ある指導の工夫・改善に努めている。**

- 転出入が多いが児童理解研修で報告し合っている。読んでおいてほしい児童も含め

フォルダの中に資料が溜まっていくためいつでも確認できる。

- 29に同じ。
- 実態を把握した上で、伝わる声掛けなども模索していきたい。
- 規律ある態度の毎月のウェブアンケートは画期的だと思う。
- 生徒指導部や研修を通じて、児童の成長を全職員で見守ったり、助言したりしているから。

**質問⑩：児童は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた規律ある態度を身に付けている。**

- 高学年が落ち着いていてルールを率先して守っている
- まだまだ指導が必要な部分もあるから。
- 児童の様子からそう
- 1学期から比べて、できるようになってきたと感じます。
- さすが高学年になればなるほど、自立し始めてくる。と感じます。
- 挨拶ができる児童が少なくなっているような気がするので教職員側からも挨拶を心がけていきたい。
- 取組が今後の成果に繋がるようにしていきたい。
- 生徒指導部や研修を通じて、児童の成長を全職員で見守ったり、助言したりしているから。

**質問⑪：児童は、体育の授業や外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。**

- 可能な範囲で行ける時は積極的に教員が呼びかけながら一緒に外で遊んでいるから。
- 毎日よく外遊びをしている児童が多いから。
- 教員も外で一緒に遊ぶことができているから
- 校庭では、男女混じって、サッカーなど、子供たちは楽しんでるようです。
- コロナの影響もあるのか、教室で静かに遊ぶ児童が増えた気がする。
- 休み時間によく遊んでいる様子が伺える。
- 昨年よりも外遊びに励む児童が増えたように思う。体育部の大縄大会など無理なく楽しく児童も参加できている。

**質問⑫：学校は、児童の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。**

- 休み時間に一緒に外で遊ぶことや1時間1時間の体育で運動量を確保することが1番の向上策だと思うから。それは結構できていると思う
- わたしが知らないのかもしれませんが。
- 個々ではあるのかもしれないが、意図的に全体で行っているものはないため。
- 体力テストの結果からそう感じた
- 学校として取り組んでいるかということ、そうでもない気がします
- 教員ではないので分かりませんが、そうだと思います
- 雑巾掛け、掃き掃除など、盛んに行なわっている。職員室前のろーか、図書室など。

- 例年、大縄などのイベントを設定している。
- コロナの影響で中々難しかったが、そろそろ色々な取組ができるといい。
- コロナ禍で、できることを教育活動な中できちんと行っていると思うから。

**質問⑨：学校は、普段から児童に食育や体の健康に関する指導を行っている。**

- 給食や保健の先生が手厚いから。
- 保健の授業なども各学年で実施できているため。
- 食育の時間が少ないから
- 給食委員の放送で気づくことがたくさんあるようです
- 栄養士の先生も、本当によくやっていると感じます。児童に十分に気が付いて、学んでほしい。
- ワールドカップのメニューなど、工夫をして取り組んでいる。
- コロナの影響を見ながらにはなるが、食育に力を入れていきたい。
- 可能な状況になれば、栄養士の先生と食育の授業ができたら、さらに有難いです。

**質問⑩：学校は児童のよさを見つけ、児童を理解しようと努めている。**

- 管理職や生徒指導主任を中心に組織で行なっているから
- 教員が児童の良いところの話をよくしているから
- 私は心がけております。
- 児童理解研修などを定期的に行うことができている。
- 学校としての取組を今後検討していきたい。

**質問⑪：学校は児童の現状をとらえ、新しい時代を生きる児童に必要な力の育成に努めている。**

- 新しい時代を生きる力はなかなか難しいができる範囲で努力している
- ネット社会に応じることができるようタブレットの活用など積極的に行なっていると思う
- 意識はしております。
- ICTも活用することができている。
- ここ数年のテーマかもしれない。保護者、地域、教職員で子供像を共有していくべきだと思う。
- ICTや外国語の学習を積極的に行っている。研修を通りてより高めていけると思う。

**質問⑫：その他・ご意見・改善策等ありましたら、ご記入ください。**

- 運動会の敗者の応援団長にも、がんばり賞的に何か渡すものがあれば良かった。泣いていたのが心にささった。
- それぞれが細かなところ、気づきにくいところで努めているため 大きな問題が起こっていないように思いました。手段が目的にならないよう校務改善を進めていきたい
- 年間計画や行事などの内容について、無理のない範囲で出来るように、職員みんなで

検討した方が、良いと思う。

- 支援級の支援員をしているので、通常学級の先生方のご指導の様子や児童の様子など把握できず、各回答欄の理由や改善策等のところにコメントを入れていませんが、どの先生も熱心にご指導にあたられていると感じます。児童全体としても、落ち着いて日々を過ごしていると感じます。休み時間などは多くの子供達が校庭や中庭にでて外で遊んでいる様子も見られて友達と遊びながら良く身体を動かしているのが良いと思います
- 教員ではないので分からないところが多々ありました。
- 毎日できることから、頑張りたいと思います。
- 教職員はコロナ禍の中、子供たちのより良き成長のために、力を注ぎ続けている。疲弊してつぶれてしまわないように学校の仕組み自体を改革していくべきだと思う。そのためにも保護者、地域の方々との連携を更に密にして、学校づくりを進めていければと思う。